

オイスカ浜松国際高等学校 環境 SDGs プロジェクトの市長表敬訪問について

静岡県 SDGs スクールアワードにおいて、「県教育長賞」及び「静岡県地球温暖化防止活動推進センター賞」を受賞した、学校法人中野学園オイスカ浜松国際高等学校 環境 SDGs プロジェクトが受賞報告のため市長を表敬訪問します。当日のご取材をお願いいたします。

記

1 日時 2026年3月17日(火) 午後4時45分から5時00分まで

2 会場 浜松市役所 秘書課応接室 (本館5階 秘書課内)

3 訪問者 11名 (生徒9名、引率2名)

学校法人中野学園オイスカ浜松国際高等学校 環境 SDGs プロジェクト

(1) 生徒

- | | |
|------------|--------------------|
| ・ 2年リーダー | 前田 瑠奈 (まえだ るな) |
| ・ 2年リーダー代理 | 夏目 萌輝 (なつめ もえき) |
| ・ 2年副リーダー | 丸林 広幸 (まるばやし ひろゆき) |
| ・ 2年環境リーダー | 佐々木 悠太 (ささき ゆうた) |
| ・ 2年 | 宮崎 侑希 (みやざき ゆうき) |
| ・ 2年 | 村松 夏梨 (むらまつ かりん) |
| ・ 2年 | 島袋 のの (しまぶくろ のの) |
| ・ 2年 | 高濱 美凜愛 (たかはま みりあ) |
| ・ 2年 | 杉本 流輝 (すぎもと るき) |

(2) 引率

- | | |
|------|-------------------|
| ・ 校長 | 岡本 知之 (おかもと ともゆき) |
| ・ 顧問 | 荻 哲也 (おぎ てつや) |

4 受賞した取組の概要

「マリンスポーツで地方創生～浜名湖エコサップごみ拾い競争～」

- ・ 浜名湖の漂流ゴミや不法投棄による水質汚濁の課題に対処するため、地域の高校生が主体となってゴミ拾いイベントを実施。
- ・ SUP (スタンドアップパドルボード) を活用し、陸上からは手の届かない場所にもアクセスして清掃活動実施。ゲーム形式を取り入れることで楽しみながら大量のゴミを回収し、分別と計量を行い、漂流ゴミの構成分析が可能となった。
- ・ 漂流ゴミの除去は、生態系の保護に寄与するだけでなく、浜名湖の自然美やマリンスポーツの魅力を高め、観光振興や移住促進にもつながっている。また、取組は、高校生にとって、思考力やコミュニケーション能力の向上、自己肯定感の醸成といった教育的効果も大きい。このような地域参画型の活動は、循環型社会や低炭素社会の実現に向けた重要な取組であり、地域の未来を支える人材育成にも貢献している。

※静岡県 SDGs スクールアワードの概要

主催：静岡県教育委員会

県内小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校に在籍する児童生徒の個人又はグループを対象に、SDGs 達成に関連する地域課題解決に向けた児童生徒の取組（90秒以内の紹介動画）を募集し、選考・表彰する。